

令和2年5月7日

保護者の皆様

生徒の皆様

県立川崎高等学校

校長 平松 和夫

臨時休業の延長とこれからの学校生活について

日頃より本校の教育活動に対してご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、5月4日付で政府による緊急事態宣言が5月31日まで延長されることが決まりました。それを受けて県立高等学校の休業も引き続き延長がなされることとなりました。

学校に登校できない期間が長期化しています。新入生にとっては高校生活のスタートがなかなか始まらない、2年次生にとっては予定していた学校生活ができない、卒業年次生にとっては卒業後の進路に対する不安感が増していると思います。今まで「当たり前」と思っていた学校生活の日常が、実は高度なバランスの上に成り立っていたのだと改めて感じます。

本校は4月7日の緊急事態宣言が発令された際に、生徒の安全と安心を図る観点から、登校しての教科書販売を見送りました。書店からの発送準備が整った、今日、そして明日の2日間で発送手続きと学校での販売を行います。また、この間、先生方は緊急事態宣言が長期化することを想定して、各教科共に5月11日～5月29日までの期間における学習教材や学習課題の準備を進めてきました。

やがて登校できる日に向けて、県川の学習が本格的にスタートします。人との接触を避けて、自宅で学ぶ学習のスタイルはなかなかうまくいかない事も多いかと思えます。

Google Classroom の活用や電話での問い合わせや相談もできますので、できるところから積極的に取り組んでみてください。

臨時休業の延長を受けて、5月に予定していた校外学習、体育祭については延期としました。また、6月予定の中間試験は中止とします。学校が再開されても通常の授業形態に戻るにはかなりの時間を要すると考えられます。私たちが耐えなければならない日々は続きますが、教職員一同は生徒の皆さんと一緒に工夫を重ねながら、フレキシブルな学校生活を取り戻していきたいと願っています。

今年度の学校のテーマは「つながれ フレキシブルに」です。物理的な距離を越えて、ひとり一人の生徒がフレキシブルにつながることができるように、私達教職員は力を尽くします。県川生の皆さんと会える日を楽しみに待っています。それまで、元気にお過ごしください。

